

令和6年（2024年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和6年9月13日（金）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 （会派名）	発言事項	発言要旨
1	金城 亮太 （公明党） 質問方式 一問一答方式 （質問席のみ）	1 火葬場について	（1） いなんせ斎苑の炉の更新工事の計画及び進捗状況を問う （2） 火葬待ち日数の逼迫状況により、いま負担を強いられている市民に対して、心理的、経済的負担を軽減する施策を早急に講ずるべきである。見解を問う
		2 性の多様性について	（1） 那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録制度の概要と登録状況の推移、本制度に対する当事者や市民の声を伺う （2） パートナーシップ登録は法的な効果はないが、本市の裁量において市営住宅の家賃、保育料、国保保険税などを婚姻同等にみなし、算定はできないか。見解を問う （3） 性の多様性を尊重する条例の進捗と本条例策定によって期待できる効果について問う
		3 障がい福祉行政について	障害者差別解消法の改正により、令和6年4月1日から事業者による障がいのある人への合理的配慮の提供が義務化された。本市の取組状況について問う
		4 下水道行政について	首里石嶺町雨水調整池の整備進捗状況と、令和6年6月14日朝の大雨時の河川氾濫の原因と今後の浸水軽減策への見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 文化芸術振興について	なは一とダイアログ事業において様々なジャンルの芸術家や関係者が意見交換する場を創出し、活発な取組がされている。その中から出た意見や、それらを反映した環境づくりの取組、今後の施策展開について問う
		6 文化・平和行政について	(1) 沖縄戦体験者の証言映像作成に関する取組状況について問う (2) 令和5年6月定例会において、那覇市史に新たに戦争体験証言記録や最新の研究資料を盛り込んだ内容を編さんすることを提案したが、その後の検討状況について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 城 幼 子 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 障がい者支援について	(1) 障がい者の就労について ① 障がい福祉サービスが通勤や就労中に使えないのはなぜか伺う ② 2020 年 10 月に「重度障害者等就労支援特別事業」が制度化された。概要及び本市での検討状況を伺う ③ あん摩、マッサージ指圧師、鍼灸師の国家資格を取得した視覚障がい者が、企業・団体等に雇用され、従業員に施術を行う「ヘルスキーパー」を、本市で雇用することを提案するが見解を伺う (2) 印刷物の文字情報をデジタル音声情報に変換することができる二次元コード「音声コード」は、弱視や視覚に障がいのある方々が情報を取得するのに有用である。市民サービス向上のため、本市が発行する公的通知に活用することを提案したが、取組状況を伺う
		2 高齢者支援について	(1) 福祉バス「ふくちゃん号」の運行について安謝・曙地域へのルート延伸を要望するが対応を伺う (2) 本市における高齢者へ紙おむつを支給する事業の概要と実績を伺う
		3 ひとり親支援について	本市において今年度から始まった養育費確保等支援事業について取組状況を伺う
		4 女性支援について	保険適用外の不妊治療について本市の取組を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 骨髄ドナー 支援について	(1) 骨髄を提供する学生が入通院で欠席しても成績評価に影響しない「公欠制度」を本市に所在する沖縄大学に導入できないか提案してきたが状況を伺う (2) 那覇市骨髄移植等ドナー助成事業の取組状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	瀬名波 奎 (にぬふあぶし那覇)	1 まちづくり 行政について	(1) スクールゾーン協議会における、要望と対応について伺う (2) 道路投稿システム（なはMAP）における直近までの相談件数について伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 地域行政について	(1) ゴキブリ等の害虫駆除について、現在行っている取組について伺う (2) 保安灯補助事業の課題について伺う
		3 防災行政について	災害時におけるうみそら公園の役割について伺う
		4 平和行政について	10 月に開催される那覇大綱挽まつりにおける10・10 空襲にかかる取組について、昨年提案したがその後の進捗について伺う
		5 G W 2050 P R O J E C T Sについて	本市の今後の取組について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	坂 井 浩 二 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 こども行政について 3 下水道行政について 4 公園行政について	(１) 本市内小中学校における不登校児童生徒の総数と主な要因及び本市のこれまでの対応策について伺う (２) 多くの保護者や学校現場から、「教育相談支援員」の勤務日数及び時間の拡充を求める声が上がっており、今後速やかに対応をすべきだと考えるが当局の対応を伺う (３) 学校現場からの公衆電話撤去について、那覇市ＰＴＡ連合会から存続の要請書が提出されているが、その要請書内容及びそれを踏まえて教育長及び総務部長の見解と今後の対応について伺う (４) 給食費完全無償化実現に向けて今後の本市対応策について伺う 安謝福祉複合施設内における児童クラブより、施設継続利用に関する陳情書が提出をされているが、これまでの経緯と当局の見解について伺う これまで何度も取り上げてきた宇栄原三丁目の下水道未整備地域への配管整備について陳情が都市建設環境常任委員会で全会一致で可決されているが、進捗状況について伺う 昨今多発している落雷による死亡・重傷事故を踏まえ、那覇市サッカー協会及び関係者 3,039 人から、新都心公園多目的広場への避雷針設置を求める強い要望が上がっている。防災拠点としての役割も担う新都心公園への万が一に備えた避雷針設置は必要だと考えるが、当局の今後の対応について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 文化行政について	昨年10月8日に開催された那覇大綱挽まつりにおいて知念市長から「那覇市旗頭のまち宣言」がなされた 那覇市のシンボルとして明確に位置付けられている「那覇市大綱挽」と「旗頭」を那覇市指定文化財へ登録してはいかがか。知念市長の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	奥 間 綾 乃 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 地域特産物 活用の推進に ついて 2 まちなみ環 境と景観づく りについて 3 シルバー人 材センターに ついて	2023 年度、沖縄県への入域観光客数は前年度 比 25.9%増の 853 万 2,600 人で国際航空路線と クルーズ船も再開されたことにより今後さらに 観光客数の増加と経済波及効果に期待したいと ころであるが、県民の所得水準は低く、沖縄県の 貧困率は全国の 2 倍 (29.9%) となっている。県 産品や市内の特産物などの普及を促進させ、企業 も街も市民の暮らしも向上する仕組みづくり に力を入れるべきだと考える。以下質問する (1) 市内の飲食店や宿泊施設において地域特 産物がどの程度活用されているのか割合な どを示すデータはあるか伺う (2) 県内及び市内の地域特産物の活用促進を 図る具体的な取組はあるか伺う 那覇市において、歴史的建造物や地域の特色を 生かしたまちなみ景観は市民生活や観光資源と して非常に重要だと考える。しかし、依然として 道路や公共スペースでの雑草の繁茂やゴミのポ イ捨て散乱が目立ち、市民から景観の悪さにつ いて度々指摘される。以下質問する (1) 雑草の繁茂やゴミの散乱等について市は どのように把握しているのか、また具体的な 対応策について伺う (2) まちなみ景観を整備するために取り組ん でいる施策はあるか伺う 公益社団法人那覇市シルバー人材センターか ら補助金及び公共事業発注等並びに人材活用の 支援要請が出されている 以下質問する (1) シルバー人材センターとは (2) 主な活動について

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 給与報酬の仕組みについて 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	上 原 安 夫 (日本共産党)	1 教育行政について	(1) 「質の高い教師の確保のための環境整備」についての中央教育審議会答申について見解を問う (2) 産休・育休を取得した教職員数について５年前との比較を問う (3) 教職員の定年前に退職した数とそのうち４０歳以上の退職数について５年前との比較を問う (4) メンタル不調による病気休職数について５年前との比較を問う (5) 教職員の残業を含む平均勤務時間を問う (6) 不登校の児童生徒数を問う (7) コロナ後遺症が原因で長期に登校できない児童生徒数について問う
		2 福祉行政について	緊急通報システム事業の概要を問う
		3 道路行政について	古蔵小学校と国場県営住宅近くの三叉路の安全対策について問う
			【答弁を求める者】 教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 市職員の法令遵守について 2 土地区画整理事業、建築基準法、宅地擁壁について 3 10・10 空襲 80 周年について 4 那覇市連合遺族会の要望について	(1) 公務員が首長等の政治資金パーティー券を販売し、逮捕・起訴された事例について問う (2) 公益通報制度の活用状況について問う (1) 最高裁で「著しく不利益、不公平で、必要な造成工事を完了しない換地処分は、土地区画整理法第 89 条、第 103 条違反」と断罪された、本市の真嘉比古島第一地区土地区画整理事業について問う (2) 平成 21 年（2009 年）5 月 17 日付けの沖縄県土木建築部都市計画モノレール課区画整理班長発の「土地区画整理事業で設置する擁壁の建築基準法適用について」の通知文書に関して問う 住民を巻き込んだ地上戦（1945 年 3 月～）で 20 数万人の尊い人命を奪った「沖縄戦」。県内で最初に住民の戦争犠牲者がでたのは 1944 年 10 月 10 日、南西諸島を襲った米軍の無差別空襲攻撃である。延べ 1,396 機の艦載機から爆弾が投下された。那覇市民 255 人を含む死者は 668 人、約 1,500 人が死傷し、旧那覇市域の約 9 割が焼失した。10・10 空襲 80 周年記念事業の取組を問う 2024 年那覇市戦没者追悼式（第 29 回なぐやけの碑慰霊祭）が来月 10 月 5 日に那覇市・那覇市議会主催で開催される。私は、2019 年の同慰霊祭での那覇市連合遺族会・瑞慶山良祐会長の『「なぐやけ」に、那覇市戦没者の追悼の碑でもあることが分かるような標記を新たに設置してほしい」との挨拶での訴えを踏まえ、同年 11 月定例会（12 月 11 日）で質問して以来、幾度も取組を求めてきた。来年は戦後 80 周年、対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 那覇大綱挽について	来月10月12日(土曜)から10月14日(月曜)の3日間にわたり第54回「那覇大綱挽まつり」が開催される。那覇大綱挽は本土復帰前年の1971年、平良良松市長の下で市制施行50周年記念事業として復活した。1995年ギネスブックによって「世界一のわら綱」と認定されている。復活してから53年、那覇大綱挽復活に込められている強い思いを問う
		6 伝統工芸の振興について	琉球王国時代より先人が磨き継承してきた伝統技術を学び、つなぐ場所としてびんがた、首里織など染物、織物を普及し、体験、発信する拠点となる首里染織館 s u i k a r a が2022年4月にオープンしてから2年余が経過した。設置目的と現状、課題について問う
		7 浸水対策について	(1) 6月14日、市内での豪雨時の浸水状況について問う (2) 2013年の6月定例会(6月17日)の一般質問で取り上げて11年余。首里石嶺町4丁目の首里石嶺町雨水調整池建設事業の進捗について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	當 間 安 則 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 訴訟事案について 2 障がい福祉行政について 3 P F A S 漏出による汚染について	地方分権改革、司法制度改革により、昨今、情報公開が求められ、自治体を取りまく政治的環境は大きく変化し、自治体に関する訴訟の増加が懸念される。那覇市に関連する訴訟事案について以下伺う (1) 直近の本市に係る訴訟事案について伺う (2) 裁判費用について伺う 「発達障がい」の子どもは増加しており、15年間で10倍以上になったともいわれる。同様に身体に障がいがある子供も増加傾向にある。以下伺う (1) 直近の補装具の給付実績について伺う (2) 本市の発達障がい・疑いのある幼児について現状及び支援について伺う 令和５年の７月に起きた那覇市総合福祉センターとなは市民協働プラザのP F O S等含有泡消火剤漏出事故より１年以上が経過し、該当施設５か所では様々な措置が取られてきた。今回、安謝福祉複合施設においてP F O S等を含む消防用水が漏出する事故が起きた。以下伺う (1) 事故の概要を伺う (2) 供用施設への影響について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和６年９月１３日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	清 水 磨 男 (立憲民主・市民・ニライ)	1 制度の課題について	(1) 政権与党の有力議員が訴える解雇規制の見直しについて、那覇市は賛同する立場であるのか伺う (2) 現政権は、こどもまんなか社会を実現すると掲げているが、高齢者や介護が必要な方などは、どこに位置付けられるのか伺う (3) こども医療費の無償化に伴って、病院を複数まわることなどが問題として指摘されることがある。那覇市の状況を伺う (4) 環境施設組合における、技術管理者の取り扱いについて、現在の方針を伺う
		2 食と行政について	(1) 路上での弁当販売が沖縄の文化として取り上げられたことも過去にはあったが、那覇市の認識とルールにまつわる状況について伺う (2) 那覇市の実施する壁面緑化や、街路樹などについて、食せる植物を優先して活用するなど、那覇市としての考え方はあるのか伺う
		3 スポーツ行政について	(1) 児童生徒が、大会へ派遣される際に、条件によって派遣補助の対象外となることがあるが、1995年12月定例会で派遣補助を検討するとしており、その後の進捗を伺う (2) 雷への対策を施さないといけない箇所が市内にあるのか伺う
		4 文化行政について	(1) 新たに再建しようとしている首里城の保険の加入状況を伺う

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 那覇市所蔵の文化財や美術品、工芸品などを、空港など沖縄の玄関口、那覇市役所1階など市民の目に触れる場所、人から見てもらえるところに展示する取組について那覇市の考えを伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長